

神津バターのご案内

牧場の開設

明治20(1887)年に神津邦太郎により群馬県下仁田市に開設

された日本最初の西洋式牧場

神津家系図

総本家第20代 神津邦太郎 ↓ 23代 神津親人(信一の父)

↓ 24代 神津信一

牧場創設者神津邦太郎は1865年生まれ、慶應義塾を卒業し、1905年農商務省から米国における畜産業の調査を委託され、コーネル大学、カリフォルニア大学で酪農について研究しました。酪農専門を営むために、標高1千メートルの高地でアメリカから輸入したジャージー種牛によりバターの製造を行い、現在は公益財団法人神津牧場として経営は受け継がれています。

福沢諭吉は「福沢諭吉書簡集」(岩波書店)に記載されているとおり、「私は神津バター以外食べない」と何度も絶賛しています。

本日はこのバターを内祝としてご用意いたしました。

ご賞味くだされば幸いです。

